

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・入居様が看取りを希望され、開始となった場合に主治医や医療機関との連携や体制、職員の知識や心構えが現段階では不十分である。	・主治医や医療機関との連携や体制を強化できる。 ・職員が「何ができて、何ができない行為か」を十分把握できる。	1、日頃から主治医、医療機関との連携を密にしてい く。 2、看取り介護を要望される場合を予測し、日頃から事業所内で対応方法等について検討を行っていく。 3、看取りに関する勉強会や研修へ積極的に参加し、知識等を深めていく。	12ヶ月
2	35	・災害時(津波を伴う巨大地震等)には、地域住民の協力が必要であるが、十分な協力体制ができていない。	・地域住民との交流を深め、災害時にも協力していただけるような関係を構築していく。	1、地域行事や活動へ積極的に参加する事で地域住民とより密な関係を構築する。 2、運営推進会議を活用し、地域の方に災害時の協力や事業所の避難訓練への参加をお願いをする。 3、地域の自主防災組織と関わりを持ち、地域の防災訓練やワークショップ等に積極的に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。